国際基督教大学 理学館

1966年12月24日竣工 1967年から利用開始

外壁と1階壁面を塗装館内アスベスト除去トイレ改装屋上に防水シート

ニュートンのリンゴの木 2代目育成中

2023年4月 改装開始

SENIOR INTEGRATING SEMINAR IN NATURAL SCIENCES 自然科学総合演習 AUTUMN 秋学期

Philosophy

自然科学に関わる一つの主題に対して多様な面から考えを深める演習 数名ずつのグループ。グループ毎に研究テーマを設定。調査・分析・議論

主題と関連する分野の複数の専門家の講演

自然科学の様々な分野の特徴、分野相互の関わりの把握 現実の科学者の実情を理解

自分の学んできた学問の意味

将来の進路と科学との関係 科学と社会の関わりについて考察

(自然科学系基礎科目を2科目以上履修済みの第4年次向け科目)

A study of the characteristics and interrelationships of the different branches of the natural sciences and mathematics, and their relation to other disciplines. Small group study of important books on these topics, special lectures and general discussion. Course for senior students who have already taken more than two foundation courses of the natural science majors.

1980	エネルギーと人間(Energy and Man)	ウォース、高木、千浦	
1981	水(Water)	山口、吉野、髙倉	
1982	科学の展望(Prospects of Science)	髙橋、野崎、星野、吉田	
1983	科学の方法(Methods of Natural Sciences)	三宅、梅本、千浦	
1984	科学論の視座(Viewpoints on Science Theories)	絹川、風間、髙倉、堀内	
1985	科学論の視座(クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ	絹川、星野、千浦	
1986	科学と倫理(Science and Ethic)	石川、吉田、大西	
1987	今、自然をどう見るか(View on Nature)	加藤、田坂、中西	
1988	科学の意味(Science observed)	高橋、山口、星野	
1989	最近の科学技術の問題性	三宅、庄司、堀内	
	(Problems in Recent Science and Technology)		
1990	地球環境問題(Global Environment)	東、田中、千浦	
1991	新素材(New Materials)	佐野、小野、髙倉	
1992	科学者の責任(Responsibility of the Scientist)	山口、鎌島、吉田	
1993	理学科各専修分野のアイデンティティ	斎藤、髙木	
	(Identity of various research fields in natural science)		
1994	コンピュータ・自然科学・人間	山形、吉野、上遠	
	(Computer, Natural Science, Human Being)		
1995	教養学部大学において自然科学教育は	グリーンフィールド、梅本	
	どんな意味をもつか	千浦	
	(What is Relevance of Natural Science Education to		
	a College of Liberal Arts)		
1996	生命科学・技術および情報科学・技術は	勝見、星野	
	近未来の人間生活をどのように変えるか		
	(Influence of life science/technology and information science/technology on human lives in near future)		
1997	地球資源問題(Global Environment and Natural Resources)藤田 加藤 東倉	
1998	クローンと遺伝子操作——その科学、応用、規制、倫理		
1230	グローンと通伝子操作——での科学、応用、規制、個母 (Cloning and Gene Manipulation —their Science,	・ 圧封、 ソフク、 田川	
	Application, Regulation and Ethics)		

1999	現代自然科学の各分野の生成と相互作用	大口、上遠、渡部
	21世紀に向けて	
(Development & mutual interaction of modern science		
	—toward 21st Century—)	
2000	科学の産業化がもたらしたもの	田坂、尾崎
	(Impacts of Industrialization of Science)	
2001	21世紀の科学。挑戦と展望。	吉野、ポゴシャン、ドモンドン
	(21st Century Science. Challenges and Expectations)	
2002	科学的視点からのエネルギー問題への提言	鈴木、千浦、コウ
	(The Global Energy Issue: A proposal from the scientific	
	point of view)	•
2003	科学の視点からの環境問題への提言	森本、リッジ、鈴木
	(The Global Environmental Issue; a proposal from the	
	scientific point of view.)	
2004	DNA-物性、機能、応用	梅本、小林、清水
	(DNA - properties, functions, and applications)	
2005	社会の中の科学	加藤、堀内、岡村
	(Science within the society)	
2006	仮題:これからの日本における科学技術のあり方	岡野、山川、上遠
	(The way of science and technology in Japan in the future)	
2007	科学と私	グリーンフィールド、風間、久保
	(How I relate to science?)	

2008 科学とは生きるための力である 北原、尾崎、田

2009 科学と宗教

吉野, Matz, Domondon

2010 浪費・無駄・廃棄物 清水, Koe, 小瀬

2011 リベラル・アーツ的視点からのエネルギー問題への提言

2012 社会において自然科学の果たす『役』とは何か

2013 大学における理系人材育成:入口から出口まで

小林牧, Matz, 峰島

上遠, Pichl, 久保

溝口, 岡野, 清水

小瀬, 小林潤

布柴, 岡村, 田

上遠, 平島, 松村

溝口,山崎満,山崎歴

鈴木, 堀内, 岡村 Ridge, 石丸, 小林潤 山崎満,岡野,溝口

2014 科学の不確実性と安全・安心 土屋,河内, Hitzer

2015 科学データをどうみるか 田, 平島, 尾崎

2016 科学と研究

2017 社会と科学

2018 科学技術と社会

2019 科学と宗教

2020 科学を伝える

2021 コロナと〇〇

2022 知の融合